

電子マネーとクレジットカードについて

～気を付けて！知っているつもりが落とし穴～

電子マネーとは

金銭に似た価値として認められた電子情報を、電子機器に記録させ、その情報の移転によって支払いを終わらせるのに使われているよ。

電車料金の支払いに利用できる交通系電子マネーと買い物に利用できる流通系電子マネーがあり、現金での支払いに比べてスピーディーで便利だよ。

●決済方式の分類

★プリペイド（前払い）方式

事前に入金し、電子マネーにチャージされた分だけ利用できる。

★ポストペイ（後払い）方式

あらかじめクレジットカード会社などとの契約が必要。

電子マネー利用後に金融口座から利用金額が引き落とされる。

★オートチャージ

電子マネーのチャージが一定額を下回ると、自動的にクレジットカードや金融口座からチャージが補充される。

●紛失や盗難時の対応

補償されるのは記名式！

・記名式は入会時に氏名、住所、電話番号などを発行会社に登録したもの。

* 交通系電子マネーは無記名式と記名式の両方あるよ。

返金される金額は利用停止時の残金！

・紛失したときは、すぐに発行会社（交通系なら駅の窓口）に連絡すれば停止。

* ただし、種類によっては連絡から利用停止までに時間がかかるものもある。

→利用停止までに使われた金額は補償されない。

●使用上の注意点は？

● ポストペイやオートチャージは使った金額が目に見えないため、使いすぎてしまわないように注意！

● 一度チャージしたものは現金化ができない！

● 複数枚の電子マネーを所持する場合には同じ財布や定期入れに収納して、改札口で読み取らせた場合、エラーが発生することがあるので、カードごとに分けて持つとよい！

クレジットカードとは

月に一度の締切日を設けて、その間の利用分をまとめて所定の支払日に決済する支払い手段のことだよ。

このカードを手に入れるためにはカード会社に一定の信用があると認められる必要があるよ。

●信用してもらうために必要なこと

所定の日に支払えることが必要で審査項目には三つあるよ。

収入に関する審査 住居に関する審査 個人情報

●主な支払方法の種類

一括払い、ボーナス一括払い、分割払い、リボルビング払いの四つがあるよ。

	メリット	デメリット
一括払い	返済額の把握がしやすい	返済額が大きい
ボーナス一括払い	高額なものでも一括で払いやすい	時期によって返済時期が固定される
分割払い	返済が一定のため家計の計画が立てやすい	何回も利用すると返済額が上乗せされていく
リボルビング払い	毎月の返済額を決めておける	返済金額の把握が難しい

※一括払いやボーナス一括払いには一般的には手数料がかからないけど…

分割払いやリボルビング払いは手数料がかかってしまうんだ！

返済額が多くなるよ！

さらに、リボルビング払いはどれだけカードを利用して毎月の返済額は一定…

返済残額が把握しにくく、

いつまでたっても返済が終わらない危険性もあるんだ！！

●カード利用の禁止行為

クレジットカードは他人に貸さない！

クレジットカードを他人に貸すことはクレジット不正利用となるよ



規約をしっかりと読もう

責任がカードの名義人に問われることになる。

ショッピング枠の現金化はしないこと！

クレジットの後払いという特性を生かして商品券など（劣化しないもの）を手に入れ、それを買入れ・転売などの方法で現金化すること



大変危険な取引

一部の業者が資金に困ったカード利用者に現金化を勧誘してくることがあるけど、カード会社の規約違反になるうえ、犯罪や思わぬトラブルに巻き込まれることにもなるんだ！！